# 「一般社団法人 安曇野市観光協会」利用規約

この利用規約(以下、「本規約」という。)は、一般社団法人安曇野市観光協会(以下、「当協会」という。)がこのウェブサイト上で提供するサービス(以下、「本サービス」という。)の利用条件を定めるものです。当協会が管理及び運営するウェブサイト(https://azumino-e-tabi.net/)上で利用される皆様(以下、「ユーザー」という。)に提供するオンラインサービス(以下、「本サービス」という。)のご利用に関して、以下の通り定めます。

# 第1条(適用)

- 1. 本規約は、ユーザーと当協会と交わす本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。
- 2. 当協会は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め(以下、「個別規定」という。)をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
- 3. 本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、 個別規定の規定が優先されるものとします。

## 第2条(利用登録)

- 1. 本サービスにおいては、登録希望者が本規約に同意の上、当協会の定める方法によって利用登録を申請し、当協会がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとします。
- 2. 当協会は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
  - 1. 利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
  - 2. 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
  - 3. その他、当協会が利用登録を相当でないと判断した場合

# 第3条(利用料金および支払方法)

- 1. ユーザーは、本サービスの有料部分の対価として、当社が別途定め、本ウェブサイトに表示する利用料金を、当社が指定する方法により支払うものとします。
- 2. ユーザーが利用料金の支払を遅滞した場合には、ユーザーは年 14. 6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。
- 3. ユーザーが当協会に対して支払いを遅滞した場合、当協会はその債権を第三者に自由に譲渡できるものとします。

# 第4条 (禁止事項)

- ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。
  - 1. 法令または公序良俗に違反する行為
  - 2. 犯罪行為に関連する行為

- 3. 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
- 4. 当協会、ほかのユーザー、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- 5. 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為
- 6. 当協会のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- 7. 不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
- 8. 他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- 9. 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
- 10. 本サービスの他のユーザーまたはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- 11. 他のユーザーに成りすます行為
- 12. 当協会が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- 13. 面識のない異性との出会いを目的とした行為
- 14. 当協会のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- 15. その他、当協会が不適切と判断する行為

### 第5条(本サービスの提供の停止等)

- 1. 当協会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとする。
  - 1. 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
  - 2. 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
  - 3. コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
  - 4. その他、当協会が本サービスの提供が困難と判断した場合
- 2. 当協会は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとする。

# 第6条(利用制限および登録抹消)

- 1. 当協会は、ユーザーが以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。
  - 1. 本規約のいずれかの条項に違反した場合
  - 2. 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
  - 3. 料金等の支払債務の不履行があった場合
  - 4. 当協会からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
  - 5. 本サービスについて、最終の利用から一定期間利用がない場合
  - 6. その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
- 2. 当協会は、本条に基づき当社が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

# 第7条 契約内容の取消及び変更

- 1. ユーザーは、宿泊施設に対して、宿泊予約の全部又は一部を取消、又は予約の内容を変更するように求めることができます。
- 2. ユーザーは取消を求めるとき、本サービスの「予約確認画面」から取消操作を行うものとします。
- 3. ユーザーは予約の内容変更を求めるとき、宿泊施設に直接申し立てるものとします。
- 4. ユーザーの求めにより予約の全部、一部を取消または予約の内容を変更するとき、取消料・違約料等は、宿泊施設の宿泊約款に基づくものとします。
- 5. 取消料・違約料等は宿泊施設がユーザーに直接請求するものとします。

### 第8条 ユーザーの遵守事項

- 1. ユーザーは、予約する際には氏名、電話番号等必要事項を不備なく入力の上予約を申し込むものとします。
- 2. ユーザーは、宿泊施設が提供する宿泊サービスに関する問い合わせ・要望等を有する場合は宿泊施設に対して直接行うものとします。
- 3. ユーザーは、宿泊施設が提供する宿泊サービスについて苦情を有する場合は宿泊施設に対して直接申し立てるものとします。
- 4. ユーザーは、予約金等が必要な宿泊施設を予約する際には、宿泊施設の定める期日までに当該予約金等を納めるものとします。
- 5. 前 4 項の他、ユーザーは、宿泊施設の定める約款、規約、条件、規則等を充分に理解し遵守するものとします。

#### 第9条 ユーザーの責に帰すべき事由による通知及び解除

- 1. ユーザーが本規約に反する行為を行ったとき、当協会は当該行為及び関係する予約・取消の情報について、宿泊施設へ通知する場合があります。
- 2. ユーザーが宿泊施設の指定する手続きを期日までに行わなかったとき、または本規約に反する行為を行ったとき、宿泊施設は宿泊施設の定める宿泊約款に基づき宿泊契約を解除することがあります。
- 3. 前項の規定に基づいて契約が解除されることにより当該ユーザーに生じる取消料・違約料等や損害 賠償は、当該ユーザーの責任において当該宿泊施設との間で解決するものとします。

# 第10条 宿泊料金の支払い

ユーザーは、宿泊料金を宿泊施設に対し宿泊施設が指定する時に支払わなければなりません。宿泊料金には消費税が含まれますが、サービス料やその他諸税(入湯税・ホテル税等)については含まれていない場合があります。

#### 第11条 当協会の責任

1. 当協会は、予約の履行にあたって、当協会が故意又は過失による情報の非伝達のためユーザーに損害を与えたときは、その損害を宿泊料金の範囲内で賠償する責に任じます。但し、損害発生の翌日か

ら起算して1ヶ月以内に当協会に対して通知があったときに限ります。

- 2. 前項を除き当協会は、ユーザーと宿泊施設との間で生じた紛争及び損害については、一切の責任を 負わないものとします。
- 3. 当協会は、宿泊施設からの情報の通知をもって、その内容をそのまま掲載します。その内容の真為については、当協会は責任を負いません。
- 4. 当協会は、宿泊施設の営業状況等について調査する義務を負いません。

### 第12条(保証の否認および免責事項)

- 1. 当協会は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵(安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、 特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。) がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。
- 2. 当協会は、本サービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について、当協会の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当協会とユーザーとの間の契約(本規約を含みます。)が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
- 3. 前項ただし書に定める場合であっても、当協会は、当協会の過失(重過失を除きます。)による債務 不履行または不法行為によりユーザーに生じた損害のうち特別な事情から生じた損害(当協会また はユーザーが損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。)について一切の責任を負いません。また、当協会の過失(重過失を除きます。)による債務不履行または不法行為によりユーザーに生じた損害の賠償は、ユーザーから当該損害が発生した月に受領した利用料の額を上限とします。
- 4. 当協会は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、 連絡または紛争等について一切責任を負いません。

# 第13条(サービス内容の変更等)

当協会は、ユーザーへの事前の告知をもって、本サービスの内容を変更、追加または廃止することがあり、ユーザーはこれを承諾するものとします。

# 第14条(利用規約の変更)

- 1. 当協会は以下の場合には、ユーザーの個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。
  - 1. 本規約の変更がユーザーの一般の利益に適合するとき。
  - 2. 本規約の変更が本サービス利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- 2. 当協会はユーザーに対し、前項による本規約の変更にあたり、事前に、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知します。

# 第15条(個人情報の取扱い)

当協会は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当協会「プライバシーポリシー」 に従い適切に取り扱うものとします。

# 第16条 (通知または連絡)

ユーザーと当協会との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとします。当協会は、ユーザーから、当協会が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは発信時にユーザーへ到達したものとみなします。

# 第17条(権利義務の譲渡の禁止)

ユーザーは、当協会の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしく は義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

# 第18条(準拠法・裁判管轄)

- 1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
- 2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当協会の所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

以上